

2017年4月24日

報道関係各位

**2 型糖尿病治療剤「カナグル[®]錠 100mg」
台湾にて輸入販売承認取得**

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：三津家 正之）は、この度、当社連結子会社である台田薬品股份有限公司（本社：台湾 台北市、代表 総経理：河邊斉、以下、台田薬品）が、「カナグル[®]錠 100mg、（一般名：カナグリフロジン）」（以下、カナグル[®]）について、2 型糖尿病を適応症とした輸入販売承認を取得しましたので、お知らせいたします。

カナグル[®]は、当社が創製した日本オリジンの薬剤であり、腎臓の尿細管において糖の再吸収に関するトランスポーターである SGLT2（ナトリウム-グルコース共輸送体 2）を阻害し、糖の再吸収を抑制、過剰な糖を尿中に排泄することにより血糖降下作用を発揮する薬剤です。

台湾では近年糖尿病患者が増加傾向にあり、今後もそのトレンドが続くものと推定されています。

カナグル[®]は、本剤の導出先企業によって世界 70 か国以上で承認を受けていますが、当社グループが販売するのは、日本について 2 番目となります。

台田薬品は 1987 年に設立され、ヘルベッサ[®]やコンコール[®]（日本名：メインテート[®]）、リバロ[®]などを販売してまいりました。この度は、これらの製品の販売を通じて構築してきた生活習慣病領域の基盤を活用して、カナグル[®]を台湾の 2 型糖尿病患者さんにお届けいたします。

田辺三菱製薬は、グループ一丸となり、これからも、より良い薬をいち早く世界の患者さんにお届けするよう企業活動を推進してまいります。

« 本件に関するお問い合わせ先 »

田辺三菱製薬株式会社 広報部

TEL : 06-6205-5211